記入例:コンサル竣工払

請　求　書

（宛先）高崎市上下水道事業管理者

高崎市上下水道事業管理者　宛てです。

注
1 金額は訂正しないでください。
2 金額に接して￥の字を記入してください。
3 請求№は支払案内書に打ちだしますので、請求者独自の一連番号を記入してください。

金額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
		￥	3	8	5	0	0	0	0

上記金額の支払いを請求します。

〒 3 7 0 － 8 5 0 1

住　所　高崎市高松町３５番地１

フリガナ　タカサキジョウゲスイドウコウギョウ
ダイヒョウトリシマリヤク
ジョウゲスイドウタロウ

氏　名　高崎上下水道工業
代表取締役上下水道太郎

押印省略可

電話番号　０２７－３２１－１１１１

適格請求書発行事業者登録番号

T	6	8	0	0	0	2	0	0	0	2	8	9	7

登録番号がある場合には、(「T」を除く 13 桁の半角数字）を記入してください。未登録の場合は記入不要です。

振込み先	
金融機関名	上下水道　銀行
	上下水道　支店
	① 普通　2 当座
	１２３４５６７
	（カブ）ジョウゲスイドウコウギョウ

免税事業者の場合は☑をしてください。
（登録番号を記入するか、記入がない場合は☑をするかのいずれかです。）

□ 免税事業者のため、適格請求書発行事業者番号を記入しません

請求日	令和〇年〇月〇日	請求No.	

業務名		○○○詳細設計業務		
履行場所		高崎市高松町　地内		
契約締結日		令和　〇年　〇月　〇日	請負代金額	￥５，５００，０００円
			内消費税額	￥５００，０００円
工期	着手	令和　〇年　〇月　〇日	既受領代金額	￥１，６５０，０００円
	完成	令和　〇年　〇月　〇日	今回請求代金額	￥３，８５０，０００円
引渡日		令和　〇年　〇月　〇日	１０％対象	￥３，８５０，０００円
			内消費税額	￥３５０，０００円

「今回請求代金額」と「10%対象」は同じ金額を記入してください。

この請求は、□ 前払金　□ 第　回部分払金　■ 竣工払　です。
なお、前払金に係る保証、すでに受領した請負代金額は、次のとおりです。

検収

前払金の保証の状況（前払金の請求の場合に記入）		既受領金額の内容		
契約金額の10分の1の金額	円	前払金受領額		￥１，６５０，０００円
保証金額	円	部分払受領金額	第１回	￥０円
			第２回	￥０円
			第３回	￥０円
			第４回	￥０円
		受領金額計		￥１，６５０，０００円

・発行責任者とは、請求書発行の責任を有するものです。
（例：営業部長 ○○ ○○、経理部長 ○○ ○○ など）
・担当者とは、本件に関する事務を担当する者です。
（例：主任 ○○ ○○、経理担当 ○○ ○○）
・発行責任者及び担当者は、同一人物でも可能です。

発行責任者及び担当者（請求書の押印を省略する場合には、ご記入ください。）

・発行責任者　上下水道 次郎（経理部長）　電話番号　０２７—３２１—１１１１
・担　当　者　上下水道 三郎（経理担当）　電話番号　０２７—３２１—１１１１